



10月の園だより

令和5年9月末日
社会福祉法人 札幌全育会 ちあふる・みなみ
☎215-1736
<http://www.zenikukai.jp/>

朝晩の気温差が大きくなり、少しずつ秋らしくなってきました。子どもたちは、探索活動を通して、とちの実やどんぐり、少し色づいた落ち葉を見つけ、季節の変化を感じています。

季節の移り変わりの時期は体調を崩しやすいので、その日の気温に合わせて衣服などの調節をし、体調管理には十分気を付けて過ごしていきたいと思います。ご協力をよろしくお願い致します。

☆ 10月の行事予定 ☆

- 2日（月） 園医検診
- 11日（水） クロさんのジャグリングショー（みどりまち保育園にて）うさぎ組のみ参加
- 13日（金） 歯科検診
- 16日（月） 避難訓練（給食室より火災） 14:45～
- 21日（土） 親子ふれあいの会（みどりまち保育園にて）うさぎ組のみ参加
みどりまち保育園見学会（うさぎ組のみ参加）

※毎週金曜日 布団・コットカバー洗濯日



♪野菜の収穫をしました♪



畑に植えた大根やじゃがいも、人参と玉ねぎの収穫をうさぎ組中心に楽しみました。お散歩に行く途中に、みんなで毎日大きさを確認していたナスも、今年は沢山収穫できました。あとは、さつまいもの収穫を楽しみにしている、子どもたちです。土や葉に触れ、野菜が地面から出てくる様子は、とても興味深いようです。収穫体験終了後は、うさぎ組で簡単な調理体験を楽しむ予定です。じゃがいも、人参、玉ねぎ・・・さて、どんな料理になるのでしょうか？お楽しみです。

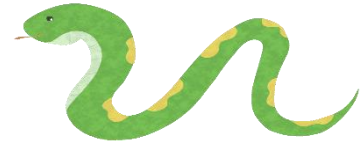
♪今月のうた♪
やきいもグーティーパー
大きな栗の木の下で



9月のご意見・ご要望は0件でした



今月のわらべ歌



♪おてぶしてぶし♪

おてぶしてぶし てぶしのなかに へびのなまやけ かえるのさしみ
いっちょうばこやるから まるめておくれ い～や

手の中に入る大きさのものを選び、両手を差し出してどちらの手に入っているかと当てるわらべ歌です。由来については諸説あるようですが、「おてぶし」は「御手節」で両手のことを指し、「いっちょうばこ」は「一丁箱」で大切にしている箱＝宝箱を指し、「まるめておくれ」は東北の方言で「帰ってくれ」という意味のようです。「へびのなまやけ」や「かえるのさしみ」などの不気味なものもできますが、「両手の中の宝物をやるから帰っておくれ」というような意味になるようです。言葉のリズムが軽快でちょっぴり不気味な歌詞そのものも面白いようです。園で行う時には、子どもたちにわかりやすいように、歌の最後に「どっ～ちだ」と付け加えて両手を差し出しています。室内だけでなく戸外でも、小さな木の実や小石を使って楽しんでいきます。

おねがい

☆外遊び用のジャンパーには、掛けひもをつけてください。

(戸外遊びの準備や片付けの時に、お子さんができるところは自分でしています。掛けひもがあるとスムーズに掛けられます。)

☆全ての持ち物には、必ず名前を記入してください。(靴下にもお願いします。)

そろそろ朝夕の気温が下がってきましたので、ロッカー内の衣替えをお願い致します。名前が消えていないか、おさがりの場合は名前の書き直しをするなど、再度確認をお願い致します。

* お昼寝で使用しているタオルを毛布に変える時期は、室内の気温の状況に応じて、こちらからお声掛け致します。

